



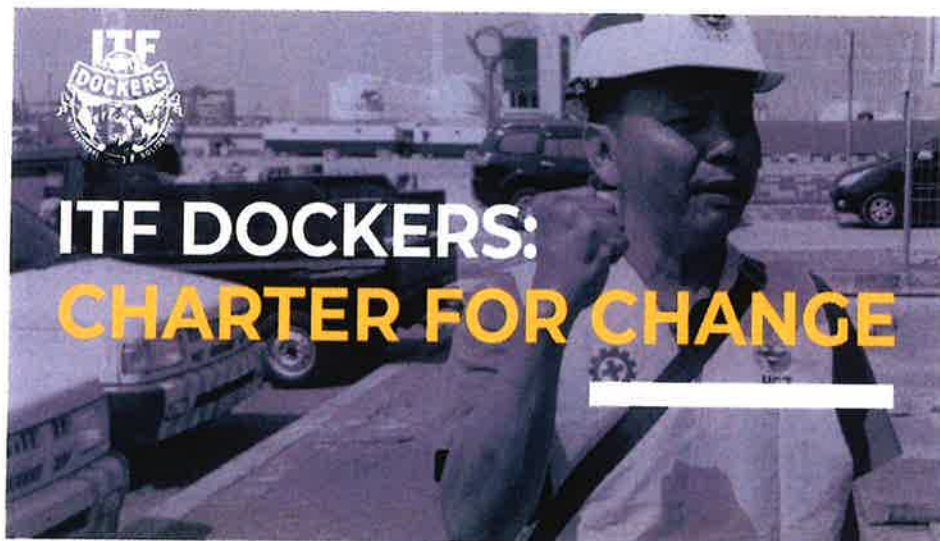
キーワード検索

[ホーム](#) > [ニュース](#) > ITF港湾部会「変化のための憲章」

ITF港湾部会「変化のための憲章」

07 May 2020

1 comment

**危機はまだ終わっていない。しかし今、オルグが必要だ。**

ITFと全地域・全産業の労働者を組織するグローバルユニオン評議会は、IMFと世界銀行がコロナ禍における経済対策を調整する必要があると強く訴えている。

世界中の銀行、多国籍企業、金融グループが、各国の政府・中央銀行や国際金融機関に影響力を行使しようと、救済策を提案するためのタスクフォースを設置している。力を持ったこれらの企業こそ、ここ40年間の緊縮政策の提唱者だ。搾取、強欲、反労組に基づく経済政策が彼らの遺産だ。

国際的なNGOの「オックスファム」の2020年度報告書は、世界の富裕層の上位2153人の資産が世界の総人口の6割にあたる46億人分の資産を上回っていると指摘し、その一例として、世界で最も富裕な22人の男性の富の合計は、アフリカのすべての女性が持つ富よりも大きいことをあげている。

コロナ禍は、民間の医療・福祉サービスや関連公共サービスの欠陥を明るみにした。これら全てと労働組合運動に対する執拗な攻撃は決して無関係ではない。世界中で反労組の法律が施行され、労働者を組織・代表することが非常に難しくなっている。港湾自動化にあたっての組合つぶしや、「個人の責任」を特徴とする経営主導の安全システムと労災死亡事故の多発は、我々にとって、もはや見慣れた存在となっている。ラッシングは危険な作業であり、訓練を受けた港湾労働者のみが行うべきだ。海運産業全体を適切に規制し、国内のサプライチェーンの国内雇用基準を守る必要があることは明らかだ。

コロナ禍が始まる前から、失業、不平等、搾取が拡大していた。ITFはこのような労働者搾取が未だに行われているサプライチェーンの労働者を組織している。低賃金の不安定雇用で成り立つ経済を変えていかなければならない。持続可能な経済を成長させ、労働市場や環境に対する全面攻撃を阻止するために、国家が未曾有のレベルで介入し、雇用促進に向けた景気刺激策を実施する必要がある。ソーシャルダンピングの搾取的慣行を根絶させる国際的な取り組みや、租税回避、脱税、その他のコンプライアンス違反を追求するグローバルな行動が求められている。労働者や労働組合は、企業、政府、市民団体、多国間機関と同様に、高いレベルでの関与を認められるべきだ。

港湾労働者は現行制度の欠陥を認識しており、労働者が必要とする変化を実現するためには草の根レベルのオルグがカギであることを理解している。ITF港湾部会議長・副議長や港湾部会委員のリーダーシップの下、我々は全地域を対象とする強力なオルグ計画を策定し、世界の全ての主要港をITF加盟組合が組織すべく、活動を続けている。

最新ニュース

最初に知っておいてください！
[サインアップ](#) 私たちの最新ニュースの電子メールアラートに。

08 May 2020
ITF港湾部会 職場における新型コロナウイルス対策ガイドライン

07 May 2020 | 記者発表資料
海運業界と労働組合は政府に向けて船員を新型コロナウイルスに関連するロックダウンから解放するための12のステップから成る解決策を提示した

07 May 2020
公共交通労働者を新型コロナウイルス感染症から守る

07 May 2020
#MayDay2020: 制度そのものに欠陥がある。ともに新たな「通常」を構築しよう

📄 ダウンロード

[Dockers charter for change \(PDF\)](#)



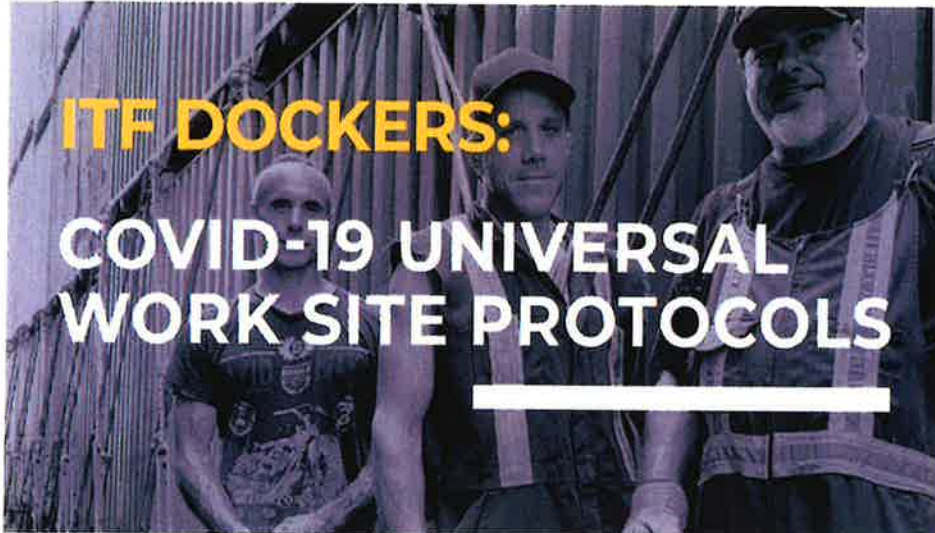
q キーワード検索

[ホーム](#) > [ニュース](#) > ITF港湾部会 職場における新型コロナウイルス対策ガイドライン

ITF港湾部会 職場における新型コロナウイルス対策ガイドライン

08 May 2020

2 تعليقات



このガイドラインは港湾労働者を含む港内の全ての労働者を保護するために使用者が実施すべき最低限の措置を示したものとみなされるべきである。

組合の代表者を含む新型コロナウイルス委員会を設置し、労働者のための感染予防措置の導入・実施を継続的に評価するとともに、本ガイドラインの全項目について監視すべきである。いかなる変更も適切な団体協約あるいは労使協議を通じて実施されなければならない。

さらに、企業の責任を「個人の責任」に置き換えることはできない。雇用主は、従業員は安全で衛生的な職場で働く権利があり、安全でない仕事を拒否する権利は最も重要なものであるとの認識を持たなければならない。

世界保健機関 (WHO) によると、新型コロナウイルスの最も一般的な症状は、咳、高熱、息切れ、嗅覚・味覚の喪失である。

労働者は、これらのいずれかの症状が出た場合、直ちにターミナルの担当者に報告し、医療援助 (迅速な検査や適切な医療措置を含む) を全面的に受けられなければならない。

新型コロナウイルスに感染した労働者は自主隔離のガイドラインに従わなければならない。また、賃金全額が支払われなければならない。ターミナルオペレーターは感染経路を追跡し、陽性が判明した労働者と職場で濃厚接触した労働者に通知しなければならない。

機器の衛生管理と洗浄

シフトの開始時およびオペレーターの交代時に車内の接触部分を消毒するよう清掃員に指示がなされなければならない。

全ての機器およびターミナルの全エリアの洗浄頻度を増やさなければならない。

さらに洗浄が必要な場合は、定期的な機器の洗浄を確実にできる洗浄ステーションを設置しなければならない。

ターミナル内に入場したり、書類を渡したりするトラック運転手等の労働者のための手洗所をゲート外に設けなければならない。

共用の道具は使用前後にしっかりと拭くように労働者に指示しなければならない。

最新ニュース

最初に知っておいてください！
[サインアップ](#) 私たちの最新ニュースの電子メールアラートに。



07 May 2020 | 記者発表資料

海運業界と労働組合は政府に向けて船員を新型コロナウイルスに関連するロックダウンから解放するための12のステップから成る解決策を提示した



07 May 2020

ITF港湾部会「変化のための憲章」



07 May 2020

公共交通労働者を新型コロナウイルス感染症から守る



07 May 2020

#MayDay2020: 制度そのものに欠陥がある。ともに新たな「通常」を構築しよう

📄 ダウンロード

[Universal work site protocols \(PDF\)](#)